

# ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

大代コミュニティ

## 総会の案内

桜が散り、さつきの白い花びらが見事に開き、山は新緑を謳歌しています。メダカがいなくとも、蛙が泣かなくとも、初夏は確実に近づいているようなこの頃です。

私達の新生活運動は、十年を経て現在の名は大代地区コミュニティ協議会となりました。初めの理念を読み返しますと、起草に尽力された永沢三郎さん（現大代東区長）は寝食を忘れて立派なものを作ろうと心血を注がれたそうです。なるほど見事なものです。時は流れて種々の面で訂正を余儀なくされる数字等も出てきたのは残念です。

ここで原点に戻って、有名無実なるうとしていた初期の理念をもう一度振り返って、今後の益々の伸張発展に寄与したいものと思っております。来月始めの役員会、そして中旬に総会を開きます。会員の皆様の何分の御協力を切にお願い致します。

会長 跡辺三夫

## 昭和ひと柄生まれ

「昭和ひと柄生まれは、英語は苦手、ダンスは駄目、駅弁は蓋のごはん粒から先に食べる」これを読んだ時、ひと柄真中生まれの私には見事当てはまる。何がそうさせたのか。テレビの朝ドラ「春よ来い」を見ているうちに、

ふと、人には時の流れに浮かぶ笹舟のように、どうにもならない運命というものがあるように思えた。

私もこのヒロインのように遠い青春時代の思い出を探してみることにした。「ごはん粒に関して」戦中戦後食糧難の時代、口に入るものは何でも食べた。芋のつるや葉っぱは良い方で飼料の脱脂大豆の塊を金槌で砕いて炒って食べたのを覚えている。銀飯（米飯）は最高の御馳走だった。当時の哀れな習性が、折箱のごはん粒にこだわったとしても当然だろう。オイルショックや米不足の時も悠然と構えておられたのは、ひと柄生まれの強みかもしれない。昭和の大恐慌から平成バブルと目まぐるしい時代の歩みに付いて行けない不器用な男である。

今日は、女は強く男が優しい時代、ひと柄生まれの悲哀はこれからも続くだろう。開き直って、うーんと長生きして「昭和ひと柄生まれは、成長期に食糧難時代にあい栄養不足で長生きできない」というデータだけは見返してやりたいものである。

大代東 本郷新治

## 花の気持ち

### になつて

生け花を習い始めて二年あまり。毎週、花や木を相手に悪戦苦闘しています。生け花をする上で大事なことで、そ

れは、花や木の気持ち（立場）になつて生けるといふことです。具体的にいうと、花や木の向き（角度）や表裏の区別などをきちんと見極めて、一番美しく見える位置で生けてあげること。私はまだまだ未熟なため、見極めきれず、ピントがずれていることが多々あります。そんな時は心の中で「お花さん、あなたはどこを一番見てほしいの？」

大代西 本郷真由美

## —お知らせ—

大代地区婦人

防火クラブ 総会

日時 平成七年六月九日

午後七時より

場所 大代地区公民館 会議室

◆議題

- 1 平成六年度事業及び決算 監査報告
- 2 平成七年度事業及び予算案について

◆講演 「いざという時の対応について」

講師 多賀城消防署

主幹兼総務係長

消防司令 鈴木 徹

お忙しいとは思いますが皆様の御参加をお待ちいたしております。

大代地区婦人防火クラブ

会長 後藤重子

## 【川柳】

佐藤秀子

びったりとサイズがあつて娘にとられ

本郷ひさ

ホーホケキヨながあつても季は巡り

星 繁子

ヒヤシンス甘い香りをききさいあい

御祝儀

お見舞いは

三千元を限度にお返し物

はしないようにお互

い気を配りましよう

あいさつは心のふれあい あいさつしましよ う出あつた人と あいさつしましよ う

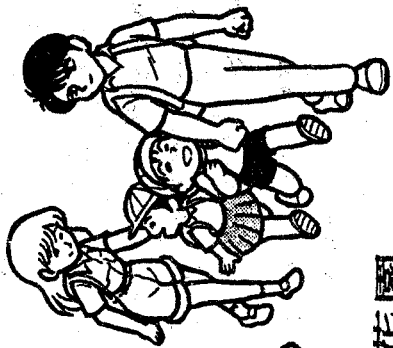
平成7年6月1日 第56号

# 大代地区公民館だより

事務室 ☎364-8442

## ▲ 服装及び持参する物

山道に適する服装で御参加願います。保険証、昼食、雨具等は、各人御用意していただきます。



## 《自然観察教室》

### ▶ 参加者募集 ◀

▲ 期 日 平成七年7月2日(日)

▲ 行き先 栗駒山 世界谷地原生花園

▲ 集合場所・出発時刻等

◎ 大代地区公民館前 午前6時40分までに集合して下さい。

◎ 同所出発時刻 午前7時

▲ 帰館予定時刻 午後5時

### ▲ 行 程

公民館(7:00出発)——大和IC~若柳金成IC——栗駒山世界谷地原生花園(10:00~14:00)——若柳金成IC~大和IC——公民館(17:00到着)

※雨天時は、コースを変更する場合があります。

▲ 参加費 1,520円

(バス代 ※大人と子供は同額です)

▲ 募集定員 43名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

### ☎ 申し込み

6月8日(木)から受付を開始します。

希望者は、参加費を添えて、直接大代地区公民館(☎364-8442)へお申し込みください。  
なお、中学生以下は、保護者同伴とします。

